

# 第9章 移動荷重と影響線

## ■ 基本問題解答 ■

### 基本問題 9-2

影響線は図 9.20(a)~(c)となる。

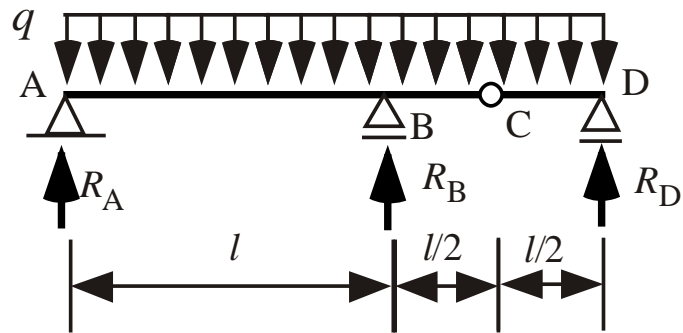
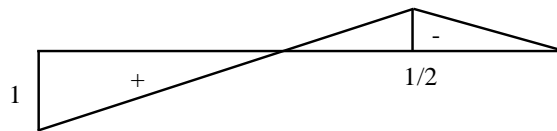
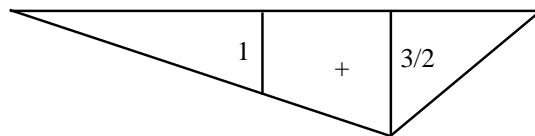


図 9.19 等分布荷重を受けるゲルバーばり



(b)  $R_A$  の影響線



(c)  $R_B$  の影響線



(d)  $R_D$  の影響線

図 9.20 支点反力の影響線

$$R_A = q \left( 1 \times l \times \frac{1}{2} - \frac{1}{2} \times \frac{l}{2} \times \frac{1}{2} - \frac{1}{2} \times \frac{l}{2} \times \frac{1}{2} \right) = \frac{ql}{4}$$

$$R_B = q \left( \frac{3}{2} \times \frac{3}{2} l \times \frac{1}{2} + \frac{3}{2} \times \frac{l}{2} \times \frac{1}{2} \right) = \frac{3}{2} ql$$

$$R_D = q \times \frac{l}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{ql}{4}$$

**Point**

等分布荷重の場合  
は、その作用範囲の  
影響線の面積に荷重  
の大きさを掛けるこ  
とによって求めるこ  
とができる。

■ チャレンジ問題解答 ■

チャレンジ問題 9-1

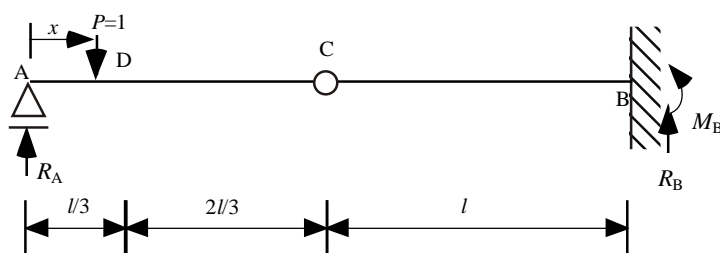
解図 W9.1 (a) に示すように、 $P=1$  が A-C 間にあるとき、 $R_A$ 、 $R_B$ 、 $M_B$  影響線は、

$$R_A = \frac{l-x}{l}, \quad R_B = \frac{x}{l}, \quad M_B = -\frac{x}{l} \times l = -x$$

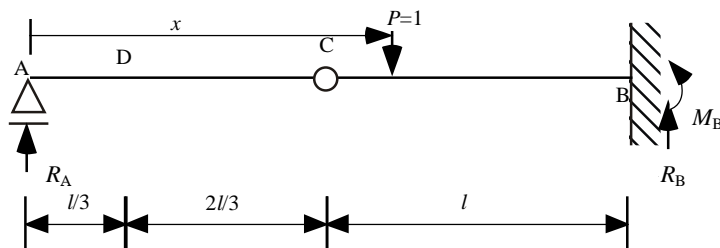
となる。

つぎに、解図 W9.1 (b) に示すように、 $P=1$  が C-B 間にあるとき、 $R_A$ 、 $R_B$ 、 $M_B$  の影響線は、

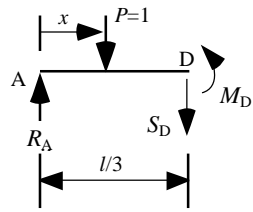
$$R_A = 0, \quad R_B = 1, \quad M_B = x - 2l$$



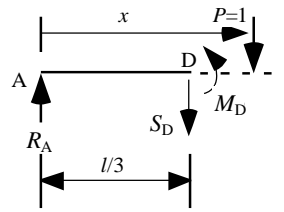
(a)  $P=1$  が A-C 間にある場合



(b)  $P=1$  が C-B 間にある場合



(c)  $P=1$  が A-D 間にある場合



(d)  $P=1$  が D 点を越えた場合

**解図 W9.1** 移動荷重と断面力

さらに、断面力  $S_D$ ,  $M_D$  の影響線は、解図 W9.1(c)を参考に

$$S_D = R_A - P = -\frac{x}{l} = -R_B, \quad M_D = R_A \times \frac{l}{3} - P\left(\frac{l}{3} - x\right) = \frac{2}{3}x (= R_B \times \frac{5}{3}l + M_B)$$

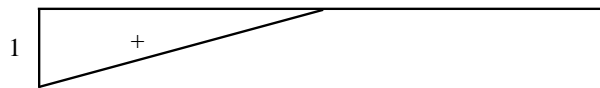
**Point**

点 A から  $x$  をとった場合、左側のみのつり合い式を立てる。

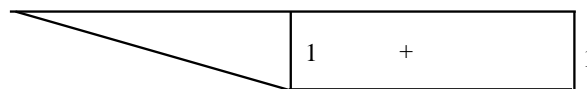
最後に、解図 W9.1(d)より、断面力  $S_D$ ,  $M_D$  の影響線は、

$$S_D = R_A, \quad M_D = R_A \times \frac{l}{3}$$

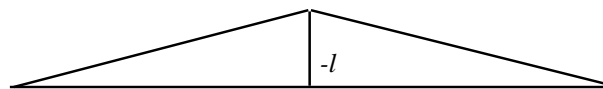
以上より、影響線は解図 W9.2 のとおりとなる。



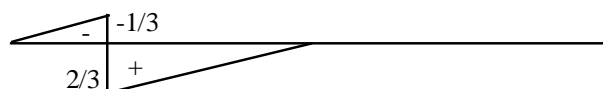
(a)  $R_A$  の影響線



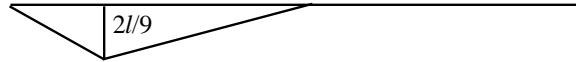
(b)  $R_B$  の影響線



(c)  $M_B$  の影響線



(d)  $S_D$  の影響線



(e)  $M_D$  の影響線

**解図 W9.2** ゲルバーばりの影響線

**チャレンジ問題 9-2**

支点反力  $R_B$  が求めれば,  $\Sigma V=0, \Sigma M=$ により, すべての反力を求めることができる。AC 間の長さは  $2a$  であるので, 式(9.34)の  $R_B$  の影響線より  $x/l=2/3$  となる。

$$R_A = P - R_B = \frac{23}{27}P$$

$$R_B = P \times \frac{1}{2} \left( \frac{x}{l} \right)^2 \left( 3 - \frac{x}{l} \right) = \frac{1}{2} \left( \frac{2}{3} \right)^2 \left( 3 - \frac{2}{3} \right) P = \frac{4}{27}P$$

$$M_A = R_B \times 3a - 2P \times a = -\frac{14}{9}Pa$$

**チャレンジ問題 9-3**

$P_1$  が点 C に到達したときを考えると

$$S_{C1} = P_1\eta_1 + P_2\eta_2 + P_3\eta_3 = 50 \times \frac{3}{5} + 100 \times \frac{3}{10} + 100 \times \frac{9}{40} = 82.5 \text{ kN}$$

$$M_{C1} = P_1\eta_1' + P_2\eta_2' + P_3\eta_3' = 50 \times \frac{24}{5} + 100 \times \frac{24}{10} + 100 \times \frac{9}{5} = 660 \text{ kN}\cdot\text{m}$$

$P_2$  が点 C に到達したときは,

$$S_{C2} = 50 \times \left( -\frac{1}{10} \right) + 100 \times \frac{3}{5} + 100 \times \frac{21}{40} = 107.5 \text{ kN}$$

$$M_{C2} = 50 \times \frac{6}{5} + 100 \times \frac{24}{5} + 100 \times \frac{21}{5} = 960 \text{ kN}\cdot\text{m}$$

$P_3$  が点 C に到達したときは,

$$S_{C3} = 50 \times \left( -\frac{1}{40} \right) + 100 \times \left( -\frac{3}{8} \right) + 100 \times \frac{3}{5} = 21.3 \text{ kN}$$

$$M_{C3} = 50 \times \frac{3}{10} + 100 \times \frac{9}{2} + 100 \times \frac{24}{5} = 885 \text{ kN}\cdot\text{m}$$

したがって, 点 C の最大せん断力  $S_C=107.5 \text{ kN}$ , 最大曲げモーメント  $M_C = 960 \text{ kN}\cdot\text{m}$  となる。

Point  
求めたい点に,  
順次, 力を移動  
させ最大値を求  
める。